

令和2年3月13日

四日市市長 森 智広 様

四日市市議会
議長 諸岡 覚

新型コロナウイルス感染症対応について

新型コロナウイルスについては、国内で1月16日に初めての感染者が確認されて以降、現時点においても収束する気配は見えず、感染拡大が続いています。

本市においても、感染者は確認されていないものの、まだまだ予断を許さない状況にあり、小・中学校の臨時休校や卒業式の縮小、各種イベント等の中止、ウイルス対策に必要な関連商品の不足、事業者の売上減少など、市民生活への影響がますます広がっています。

特に、子育て世代、学童保育所や高齢者施設等の入所者とその従事者、中小企業事業者等をはじめとして、多くの市民に不安や懸念が広がっている状況において、本市が果たすべき役割は大変重要です。

つきましては、本市が新型コロナウイルス感染症対応を進めるにあたって、市民の命と健康を守り、生活の安定を図るため、国や県と十分な連携を図るとともに、市民等のニーズを把握して、今後の情勢の変化に対応した迅速かつ適切な対応を行うべく、下記の5つの事項について提案しますので、よろしくお取り計らい願います。

記

【5つの提案項目】

1. 新型コロナウイルス感染症に関する情報収集を積極的に行い、収集した情報を正確に市民に周知するとともに、市議会に対し報告を行うこと。
2. 小・中学校の臨時休校に伴う家庭での過ごし方に対する指導内容や、学童保育所等の運営等に対する市の方針について、関係者や市民に分かりやすく周知すること。
3. マスクや消毒液が不足する中、医療従事者や施設従事者など必要とする関係者に届くよう、製造・販売する事業者等に協力を呼び掛けていくこと。
4. 市職員が新型コロナウイルスに感染した場合に備えて、早急に対応策を取りまとめること。
5. 市民のさまざまな不安に対応するため、庁内部局を横断した総合的な窓口体制を早期に整備すること。